

ラムサールびわっこ大使 宮城県南三陸町派遣 (1/5)

日時: 令和元年11月22日(金)～24日(日)

場所: 宮城県南三陸町

参加者: びわっこ大使 7名

びわっこ大使OG(スタッフとして参加) 1名

指導者 中村先生、川嶋先生、中平先生

淡海環境保全財団 田井中 専門員

滋賀県自然環境保全課 倉田



移動中にコハクチョウの群れを
発見！早速滋賀の自然との違いが...



ホテル観洋から望む志津川湾



2018年に新たにラムサール条約に登録された志津川湾について
南三陸町ネイチャーセンターの方に、教えていただきました



～1日目 タイムスケジュール～

- 7:40 京都駅集合、新幹線で宮城に向け出発
- 13:00 くりこま高原に到着、バスで南三陸町に向け出発
- 14:20 ホテル観洋着、志津川湾とラムサール登録湿地の学習
- 15:30 上山八幡宮に移動、南三陸町の歴史学習ときりこ制作
- 18:00 宿所(南三陸まなびの里いりやど)着、夕食
- 19:30 松笠屋敷にて、語り部による南三陸昔話
- 21:00 宿所着、入浴、就寝

南三陸町の地形的な特徴や動植物について
琵琶湖との違いを比較しながら学習しました



南三陸の歴史学習と「きりこ」制作体験@上山八幡宮

宮司さんに正しい参拝の仕方を教えていただきました！



南三陸で起きた地震・津波の歴史を学習しました



※「きりこ」とは、水害や冷害でお供えするものが少なかった時、お供え物の代わりに和紙で形を作ったものだそうです。



切るのが意外と難しかった！

続いて「きりこ」体験



南三陸昔話語り@松笠屋敷

松笠屋敷は、昔にタイムスリップしたかのように当時の雰囲気を感じられる立派な武家屋敷です



囲炉裏を囲みながら、語り部の方から南三陸昔話を聞きました



屋敷の中の見学もしました



～1日目を振り返って びわっこ大使の感想～

- ・南三陸で過去に何度も地震・津波があったとは知らなかった
- ・きりこ1つ1つに思いが込められていて、形に意味があって、昔の人が復興のために頑張っていたのだとわかった
- ・初めて民話を聞いて、話し方で感じ方が変わるのだとわかった
- ・短い時間でも南三陸のことをたくさん知れた。南三陸の人にも滋賀のこと、琵琶湖のことをたくさん伝えたい

～2日目 タイムスケジュール～

- 8:00 南三陸少年少女自然調査隊との交流会①
- 9:00 シロザケの手づかみ体験
- 10:40 シロザケについての講義、調理体験、昼食
- 15:00 林業学習～FSC認証について～
- 17:00 びわっこ大使活動発表 & 南三陸少年少女自然調査隊とのディスカッション
- 19:00 南三陸少年少女自然調査隊との交流会②
- 21:00 入浴、就寝

シロザケの手づかみ体験@八幡川

南三陸少年少女自然調査隊のみなさんと自己紹介 みんなそろってバスで移動します



胴長靴を着て川に入りました



八幡川で放流したサケが海で育ち、遡上してきます



国の許可を得なければできないシロザケの手づかみ体験・・・
貴重な体験をすることができました！



八幡川では昔からシロザケのふ化放流が行われており、川に遡上してきたサケを捕まえて卵を取り、施設でふ化させて放流し、帰ってきたサケを漁獲しています



シロザケについて学習・調理体験

南三陸町生涯学習センターに移動 シロザケについての学習



海で捕れた銀ザケ、川に遡上したシロザケ、琵琶湖で捕れたビワマス
それぞれの体のつくりや身の色などの特徴を観察しました



3種のお刺身食べ比べや、滋賀県の郷土料理アミノイご飯を
美味しくいただきました！



林業学習～森づくりは海づくり～

南三陸町に降った雨は志津川湾に流れ込みます。
森林を適正な状態に保つことは、豊かな志津川湾を
守ることにつながります



びわっこ大使活動発表
南三陸少年少女自然調査隊とのディスカッション

ディスカッションでは、琵琶湖と志津川湾のそれぞれの
アピールポイントについて情報交換&議論しました



～2日目を振り返って びわっこ大使の感想～

- ・森林には働きがたくさんあることが学べた。
- ・同じサケの仲間でも観察すると全然違った
- ・林業や漁業に携わる人々が震災に負けずに頑張っていることを
知ることができた
- ・南三陸町のみんなとこんなに仲良くなれると思わなかった

～3日目 タイムスケジュール～

- 8:30 養殖場の見学@志津川湾
- 10:40 昼食
- 13:40 新幹線で滋賀に向けて出発

養殖場の見学@志津川湾

漁船に乗せていただき、志津川湾の養殖場を見学しました！
志津川湾のカキ養殖は、ASC認証を受けているそうです！



ASC認証とは...海の自然や資源を守って養殖生産された
持続可能な水産物を認証するしくみです



昼食は志津川湾で捕れた海の幸をいただきました！



琵琶湖と違って海にはうねりがあるので、みなさん船酔いが
つらそうでしたが、貴重な経験ができました！

